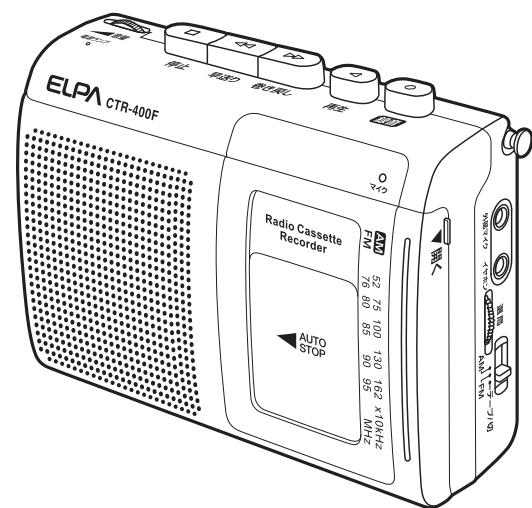


## ラジオ付カセットテープレコーダー

## CTR-400F



この度は弊社商品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みいただき、正しく安全にお使いください。お読みになった後は、大切に保管し、必要な時にお読みください。

## 安全上のご注意

## 必ずお守りください

ご使用前にこの「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を次のように区分し、説明しています。



警告

この表示の注意事項を守らなかった場合、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を表示します。



注意

この表示の注意事項を守らなかった場合、人が傷害を負う可能性、または物的損害の発生が想定される内容を表示します。



警告

## 本体について



## 分解、改造しない

機器が故障し、やけどや火災の原因になります。



## 幼児やペットなどに誤ってさわせない

やけどや大けが、火災の原因になることがあります。



## 本体内部に水や異物を入れない

機器が故障し、やけどや火災の原因になります。

## 電池について

- 電池が液漏れしたときは素手で液にさわらないでください。液が身体や衣服についたときは、すぐにきれいな水で洗い流し、皮膚に炎症やけがの症状があるときには医師に相談してください。
- 電池の液が目に入ったときは、こすらずに多量のきれいな水で洗い流し、ただちに医師の治療を受けてください。
- 火中に入れない。ショートさせたり、分解、加熱しないでください。
- 乾電池は充電しないでください。
- 指定された種類以外の電池は使用しないでください。
- ⊕と⊖の向きを正しく入れてください。
- 電池を鍵、クリップ、コインなどの金属類と一緒に持ち運んだり、保管しないでください。
- 新・旧および異なる種類の電池を混ぜて使用しないでください。
- 液漏れした電池は使用しないでください。
- 外装フィルムのはがれた電池は使用しないでください。

## 電池について



注意

## 本体について

## 異常に温度が高くなるところに置かない

- ・機器表面や部品が劣化するほか、火災の原因になることがあります。
- ・夏季の車中や直射日光のあたるところ、暖房器具の近くでは特にご注意ください。

## 磁気の影響を受けやすいものを近づけない

- ・スピーカーの磁気の影響でキャッシュカードや定期券、時計などが正しく動かなくなることがあります。

## 音量を上げすぎない

- ・耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聴くと、聴力に悪い影響を与えます。

## 不安定な場所に置かない

- ・振動、衝撃の多い場所、ぐらついた台などの上、傾いた所など不安定な場所に置くと、落下の恐れがあり、故障の原因になります。

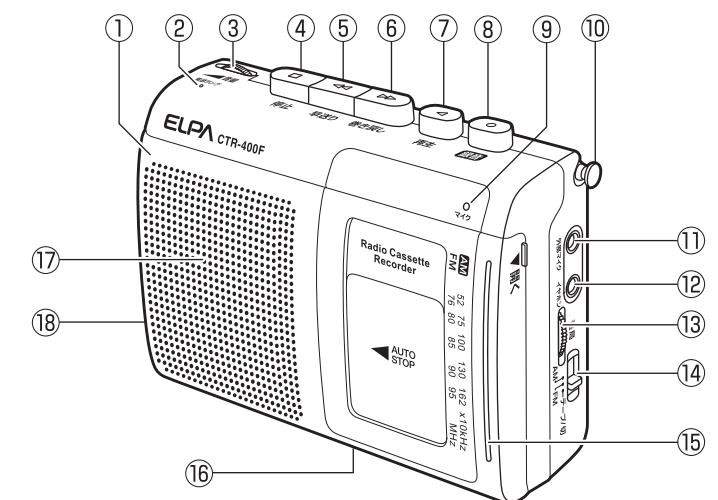
## 本体をベンジン、シンナーなどで拭かない

- ・変形、変色の原因になります。

## 電池について

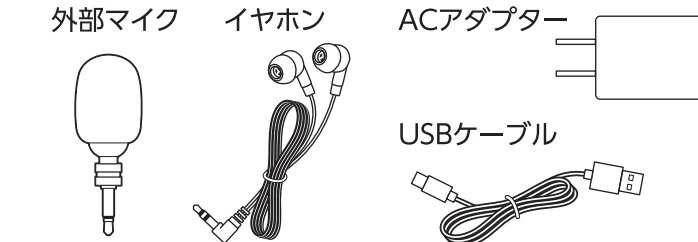
- 火のそばや直射日光のあたる場所、炎天下の車中など、高温になる場所で使用、保管、放置しないでください。
- 電池を落下させたり、投げつけたり強い衝撃を与えないでください。
- 電池の外装フィルムをはがしたり、傷つけたりしないでください。
- 電池に表示されている注意事項もあわせてお読みください。
- 使用済みの電池は環境保全のため、不燃物としてお住まいの地域の所定の方法で処分してください。
- 使用済みの電池は必ず本体から取り出してください。
- 長時間ご使用にならない時は、電池を取り出して保管してください。

## 各部の名称



- |            |             |                     |
|------------|-------------|---------------------|
| ① 開閉カバー    | ⑦ 再生ボタン     | ⑭ バンド/カセットテープ切替スイッチ |
| ② 電源ランプ    | ⑧ 録音ボタン     | ⑮ 選局表示              |
| ③ 音量調整ダイヤル | ⑨ 内蔵マイク     | ⑯ 電池カバー             |
| ④ 停止ボタン    | ⑩ FMロッドアンテナ | ⑰ スピーカー             |
| ⑤ 早送りボタン   | ⑪ 外部マイク端子   | ⑱ USB Type-C 差込口    |
| ⑥ 巻き戻しボタン  | ⑫ イヤホン端子    |                     |
|            | ⑬ 選局ダイヤル    |                     |

## ■付属品



## 仕様

トラック方式：モノラル  
録音方式：DCバイアス  
消去方式：マグネット消去  
スピーカー：直径50mm 丸型 8Ω 0.5W  
マイク：内蔵マイク、外部マイク端子(φ3.5mm)  
※マイクの性能上、小さく録音される場合があります。マイクと音源の距離が離れたり、音源の音量が小さいと録音した音は小さくなり、ノイズが目立つようになります。講演、お稽古ごとやカラオケなどは、うまく録音されない場合があります。

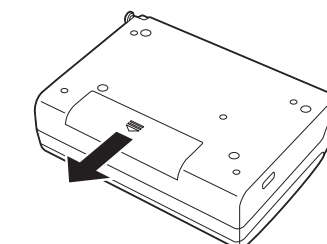
出力端子：φ3.5mmミニジャック  
電源：DC3V 単三形アルカリ乾電池×2本(別売) またはDC5V 1A(USB Type-C)  
外形寸法(約)：幅126×高さ93×厚さ40(mm)(最大値)  
質量：約206g(電池除く)  
付属品：外部マイク、イヤホン、ACアダプター、USBケーブル  
電池持続時間：単三形アルカリ乾電池使用の場合(JEITA) ※電池の性能、使用条件により電池持続時間は短くなる場合があります。

|             | カセットテープ | AM    | FM    |
|-------------|---------|-------|-------|
| スピーカー使用時    | 約14時間   | 約35時間 | 約36時間 |
| イヤホン使用時(目安) | 約18時間   | 約60時間 | 約67時間 |

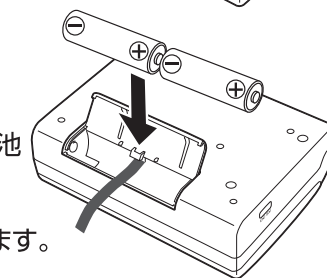
※仕様及び外観・外装は予告なしに変更することがありますので、ご了承ください。製造には万全を期しておりますが、万一不具合のあった場合は良品と交換いたします。それ以外の責はご容赦ください。

## 電源を準備する

- ① 本体裏面の電池カバーを矢印の方向にはずします。



- ② 単三形アルカリ乾電池2本(別売)を本体の⊕⊖の表示に従い正しく入れます。



※電池を入れる際は、リボンを電池の下に敷いて入れてください。電池を取り出す際にリボンを引っ張ることで取りやすくなります。

- ③ 電池カバーを元に戻します。

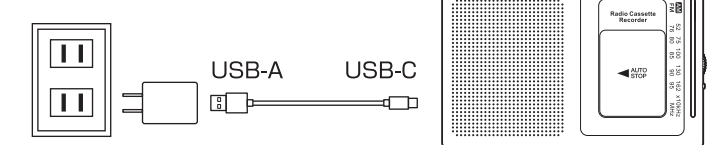
## ■電池交換時期の目安

- 音がひずんだり、小さくなったとき
- カセットテープの再生速度が遅くなったとき

電池交換の際は、全て新しい電池に交換してください。

## ■付属ACアダプター・USBケーブルで使用する場合

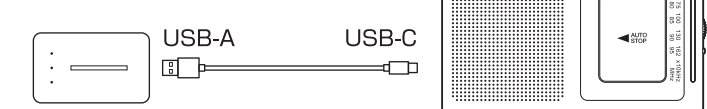
- ACアダプターの場合  
付属のACアダプターに付属のUSBケーブルを差し込んで使用します。



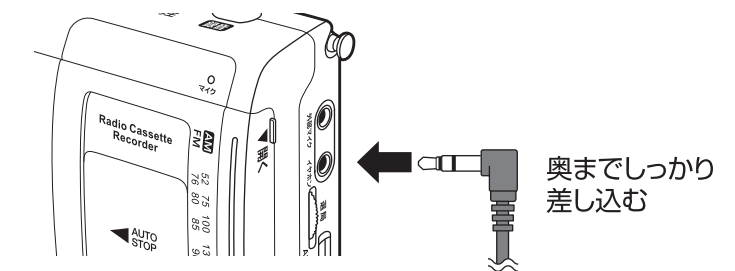
- ※付属のUSBケーブル(USB-A to USB-TypeC)以外は使用しないでください。
- ※USBケーブルを使用するときは、電池を外してください。

## ●USB電源の場合

- モバイルバッテリーやパソコン等のUSB機器に接続します。



## イヤホンの接続



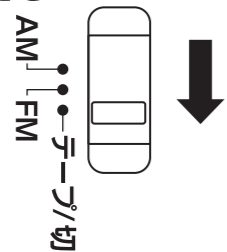
イヤホンを接続するとスピーカーからの音声は出力されません。音声はモノラルです。ステレオイヤホンを接続した場合も両耳でモノラル音声のみ再生されます。

- ※地デジTV用片耳イヤホンはご使用になれません。
- ※再生中に接続するときは、音量を下げてください。
- ※録音時にハウリング(ピーという音)が起きたら、イヤホンを内蔵マイクから離すか音量を下げてください。

## 再生する

### 1 カセットテープに切り替える

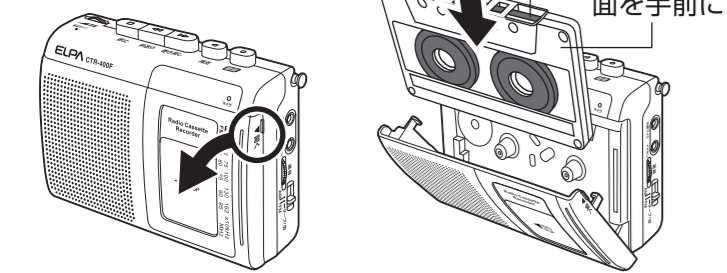
バンド/カセットテープ切替スイッチを「テープ/切」スイッチに合わせる。



### 2 カセットテープを入れる

本体の開閉カバーを手前に開け、テープのたるみを取ってから、再生したい面を手前にし、テープが見える面を上に入れて入れます。

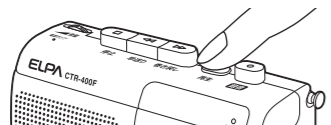
テープが見える面を上に入れて入れます。



- ※ノーマルポジションカセットテープをお使いください。
- ※60分を超えるテープは薄く伸びやすいテープのため、こきざみな再生、停止、早送り、巻き戻しなどを繰り返すと、テープが機械に巻き込まれる場合がありますのでご注意ください。
- ※テープのたるみは鉛筆等で巻き取ってください。
- たるんだまま使用すると、テープが機器に巻き込まれて故障の原因となったり、大切なテープを痛める場合があります。

### 3 再生する

再生ボタンを押して再生します。  
※電源ランプが赤く点灯します。

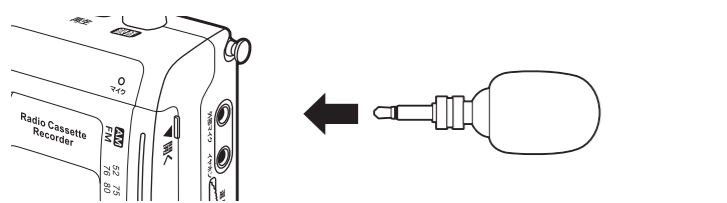


## 録音する

### マイクで録音する

#### ■ 外部マイクを接続する

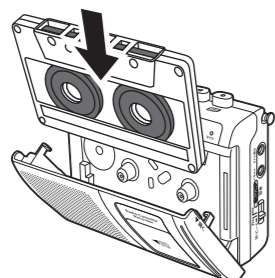
付属の外部マイクを外部マイク端子へ接続します。



- ※外部マイクを使用せず、録音すると内蔵マイクで録音されます。
- ※外部マイクは音源に向けて角度を調整してください。

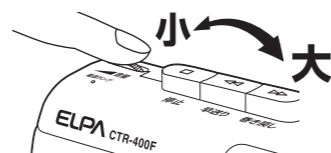
#### 1 録音するカセットテープを入れる

- ※テープのたるみは鉛筆等で巻き取ってください。
- たるんだまま使用すると、テープが機器に巻き込まれて故障の原因となったり、大切なテープを痛める場合があります。



### 4 音量を調整する

音量調整ダイヤルをまわして音量を調整します。



### 5 早送り・巻き戻しする

[早送り]: 早送りボタンを押すと左リールにテープが巻かれます。

[巻き戻し]: 巻き戻しボタンを押すと右リールにテープが巻かれます。  
※電源ランプが赤く点灯します。



※テープを巻き終わってもボタンは戻りません。

### 6 停止する

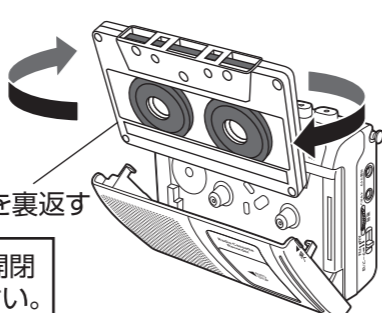
停止ボタンを押すと再生が止まります。

※テープを最後まで再生し終わると自動で再生ボタンは戻ります。

### 7 裏面を再生する

停止ボタンを押してから、開閉カバーを手前に開け、カセットテープを裏返して入れます。

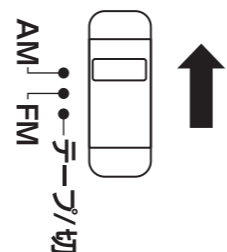
※カセットテープ操作中は、開閉カバーを開けないでください。



## ラジオを聴く

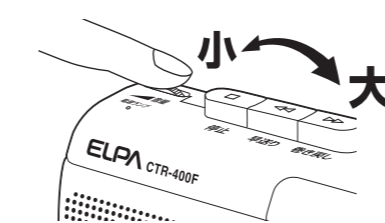
### 1 電源を入れる

バンド/カセットテープ切替スイッチを「AM」または「FM」スイッチに合わせます。(電源ランプが赤く点灯します。)



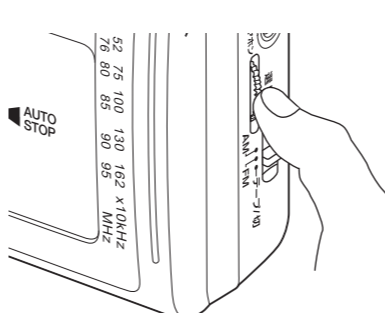
### 2 音量を調整する

音量調整ダイヤルを回して音量を調整します。



### 3 選局する

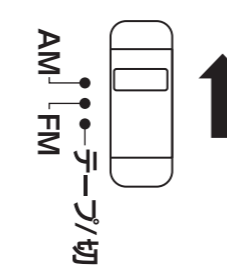
選局ダイヤルを回して好みの放送を選びます。



## ラジオ放送を録音する

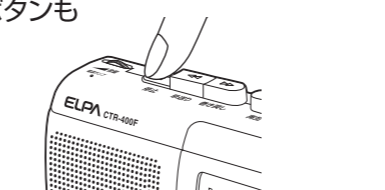
### 1 電源を入れる

「ラジオを聴く」に従いラジオ放送を受信します。



### 2 録音する

録音ボタンを押します。  
※録音ボタンを押すと再生ボタンも下がります。  
録音を停止するには「停止」ボタンを押します。  
また、テープが終わると自動で録音を停止します。

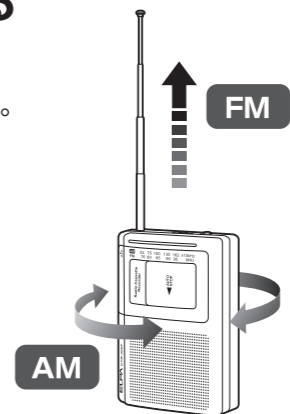


- ※カセットテープ操作中は、開閉カバーを開けないでください。
- ※録音レベルは自動的に設定されています。録音中に音量つまみを回しても、録音される内容には影響しません。
- ※録り直しのきかない録音の場合は、必ず事前に試し録りをしてください。
- ※マイクの性能上、小さく録音される場合があります。マイクと音源の距離が離れたり、音源の音量が小さいと録音した音は小さくなり、ノイズが目立つようになります。講演、お稽古ごとやカラオケなどは、うまく録音されない場合があります。
- ※録音されなかった場合の録音内容について、当社は一切の責任を負いかねますので予めご了承ください。

■録音した内容を誤って消さないために、つめをドライバー等で折り、取り除いてください。もう一度録音するにはテープ等を貼ってください。

### 4 アンテナを調整する

**FM放送**  
ロッドアンテナを伸ばしてください。

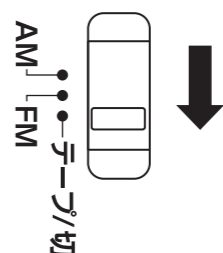


**AM放送**  
本体の向きを最も受信状態の良い方向へ向けてください。

※建物や乗り物の中では電波が弱まり、聞こえにくくなる場合があります。できるだけ窓際でお使いください。

### 5 電源を切る

バンド/カセットテープ切替スイッチを「テープ/切」に合わせます。(電源ランプが消灯します。)



※ラジオを聴く時は、本体を縦置きにしてください。  
※USB給電で使用するとノイズが発生するためラジオをご使用の際は**単三形アルカリ乾電池**をご使用ください。

## お手入れ

汚れた時はやわらかい布で乾拭きしてください。  
汚れのひどい場合は、石けん水にひたした布をよく絞ってふきとり、乾いたやわらかい布で仕上げてください。  
※シンナーやベンジンなどで拭いたりしないでください。  
変質・変色の原因となります。  
[カセットテープの音を良い音でお楽しみいただくために]  
定期的に市販のクリーニングテープ、カセットデッキ用クリーニング用品を使って清掃されることをおすすめします。  
※弊社では、クリーニングテープ、カセットデッキ用クリーニング用品の取扱いはございません。

## 故障かな?と思ったら

### 動かない

- ・電池が入っていますか? 消耗していませんか?
- ・電池が正しい向きで入れられていますか?
- ・USB ケーブルのコネクターが奥まで差し込まれていますか?

### 録音ボタンが押せない

- ・カセットテープのつめが折れていませんか?

### 録音できない(音が小さい)

- ・マイクと音源の距離が離れたり、音源の音量が小さいと録音した音は小さくなり、ノイズが大きく録音されます。講演、お稽古ごとやカラオケなどは、うまく録音されない場合があります。

### 聞こえない/ジャリッ!と音がする

- ・イヤホンが奥まで差し込まれていますか?
- ・スピーカーで聴くときに、イヤホンが接続されたままになっていませんか?
- ・音量が最小になっていませんか?

### 雑音が入る

- ・イヤホンが奥まで差し込まれていますか?
- ・電池が消耗していませんか?
- ・近くで携帯電話を使用していませんか?
- ・テレビやパソコン、蛍光灯などの近くでAM放送を受信していませんか?
- ・チューニングがずれていませんか?
- ※本体を他のラジオやテレビなどの電気製品の近くで使用すると、お互いに干渉合って雑音が入ることがあります。

### 電源ランプが点灯しているが、動かない

- ・電池残量が少なくなると、電源ランプが点灯しているにもかかわらず、カセットテープが回転していても音が出ない、又はラジオが受信できない場合があります。このような症状が発生した場合は、新しい電池に交換してください。